

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	施設介護ボランティア育成					所管	福祉部 高齢福祉課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成20年度		
	[小 柱]					[終了予定] 平成28年度		
	[施 策]							
根拠法令等	その他		[法令等名]	なし				
事業対象	高齢者福祉のボランティア活動を希望する区民							
事業目的	地域住民の社会参加促進および、特別養護老人ホーム等の高齢者施設の活性化を目指し、介護に関する講義や施設での体験研修を通じたボランティアの育成、及び継続的なボランティアの受入を行う。							
事業内容	施設介護ボランティア育成講座を開催し、施設で活動していただけるボランティアを育成する。また、施設介護ボランティア育成講座修了者が継続してボランティア活動への参加を希望した場合に、特別養護老人ホーム又は高齢者在宅サービスセンターにて施設介護ボランティアの受入れを行い、希望者と受入施設との調整を図る。							
委託の有無	全部委託		委託内容	施設介護ボランティア育成事業委託				
補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	講座開催回数		回	—	2	2	2
		受講者数		人	—	29	23	12
	決算額 (単位：千円)					2,707	2,906	2,497
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				1,278	850	481
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				2,707	2,907	2,498
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				0	0	0
		総経費				3,985	3,757	2,979
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				1,315	1,337	1,188
一般財源 (区負担額)				2,670	2,420	1,791		
前回評価から改善した事項	研修について広く受講者を募るため、平成28年度より研修のカリキュラムを3日制から1日制に変更し、開催回数を年2回から6回に、開催地を3か所から5か所に拡大した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	2	社会福祉法人等の法人が培ってきたノウハウ・実績を活用して事業を実施することが可能であり、より多くの講座受講者・ボランティアの受け入れにつなげていく柔軟な事業展開が可能である。					
	効率性	2	講座の実施や受講者のボランティア活動につなぐ役割のコーディネーターを配置しているが、講座受講者の数が少なく、新たなボランティアの受け入れにつなげていない。					
	手段の適切性	2	ボランティアの育成・受け入れにつなげるため、講座内容の充実や受講しやすい環境の整備など実施主体の見直し等をする必要がある。					
目的達成度	1	広報たいとうや町会回覧等による周知を行ったが、講座受講者数の増加や施設でのボランティア活動につながらなかった。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性		
施設内でのボランティアの活躍は、地域住民の社会参加促進及び施設活性化の一端を担っているため、育成する環境は必要である。今後は、区内における福祉の担い手を育成、支援、確保する役割を持つ社会福祉事業団に事業を引き継ぎ、培ってきたノウハウや実績を活かした事業展開につなげていく。						廃止・終了		
						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		